

木屑焼却のエキスパート
「トーチク^e」が独自の燃焼技術と
排ガス処理技術を駆使した、
二筒式ボイラー(WB型)



Biomass Boiler

貫流式小型バイオマスボイラー

 トーチク^e

1. 貫流式小型バイオマスボイラーの特徴

ボイラーの運転資格	特別教育のみで使用可（免許不用）
ボイラー検査	事業者による定期自主検査
缶体付着物の掃除	水管の表面にはダストが付着しないので、掃除は不用

2. 二筒式ボイラーWB型の特徴

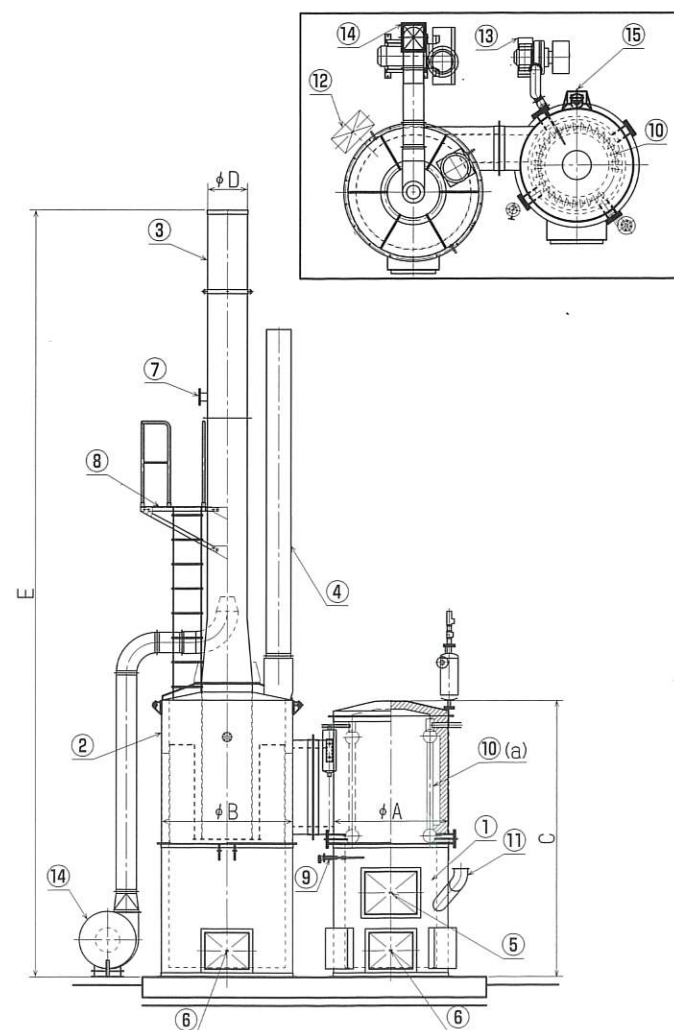
丸型燃焼室は角型燃焼室に比較し、下記の長所があります。

- 1) 耐火レンガの形状が落ち型(台形)になっているので、倒れにくく耐久性が良い。
- 2) 木粉を吹き込んで燃焼させる場合、接線方向に吹き込むことにより、効率よく燃やすことができる。

3. その他の特徴

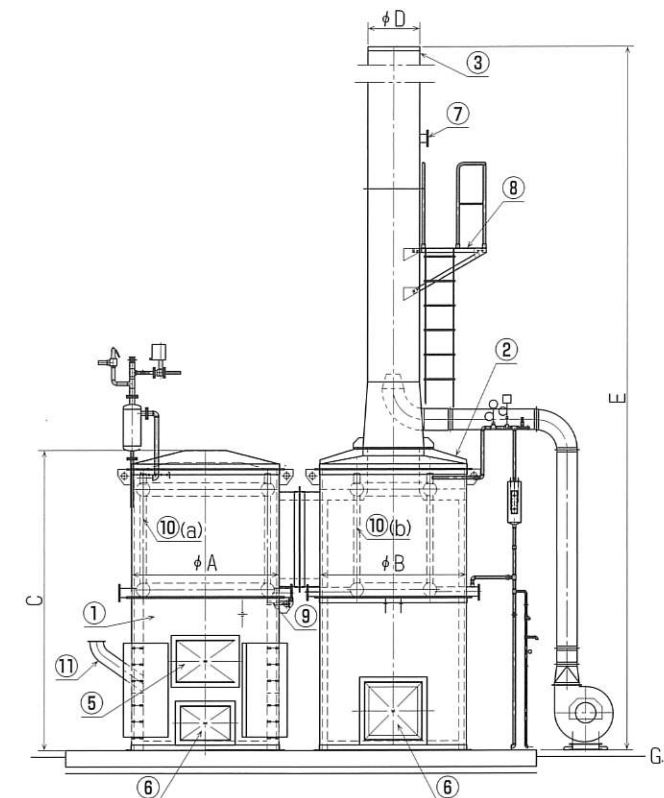
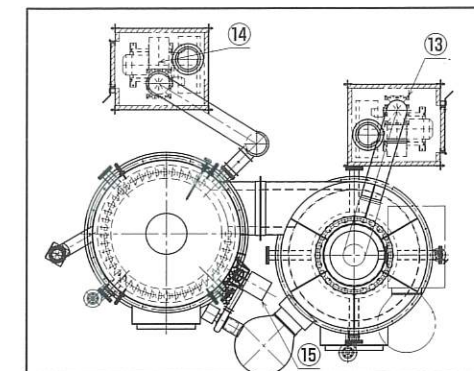
- 燃焼温度自動制御：定量機による連続燃焼の際、燃焼温度が設定温度になるようにインバーター制御
- 安全対策：異常低・高温時自動停止装置、逆火防止ダンパー、湯水警報
- 耐久性：軟水器・薬注器を使用、耐火度の高い耐火物を使用、適度な燃焼温度に制御
- 経済性：管理が簡単、石油燃料費の削減

WB14-400



WB18-400・500・800

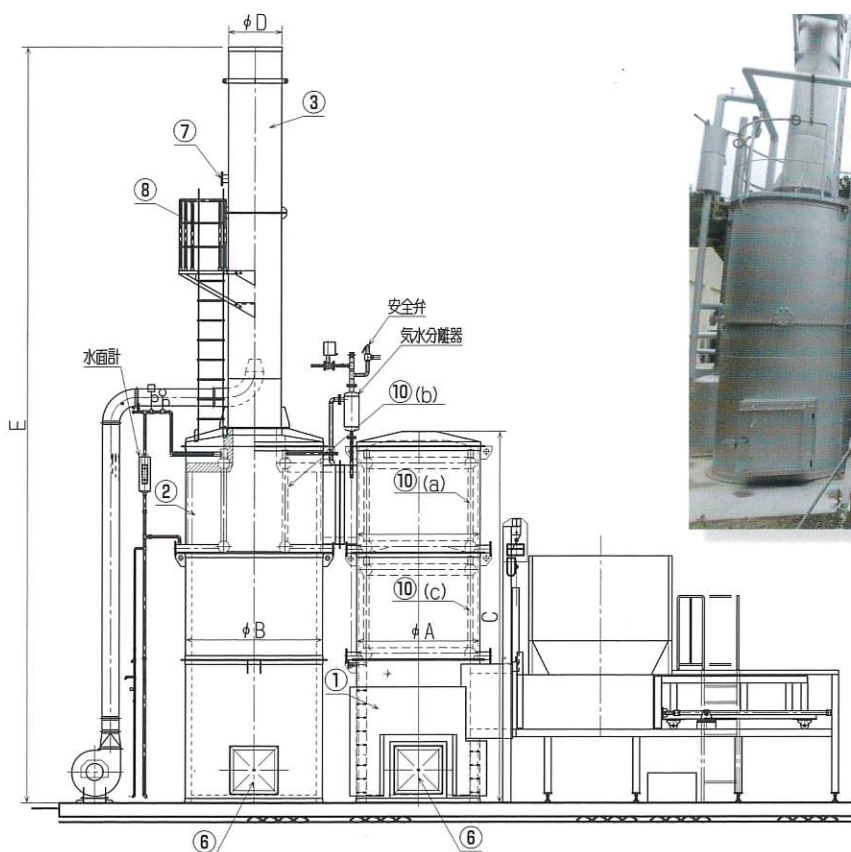
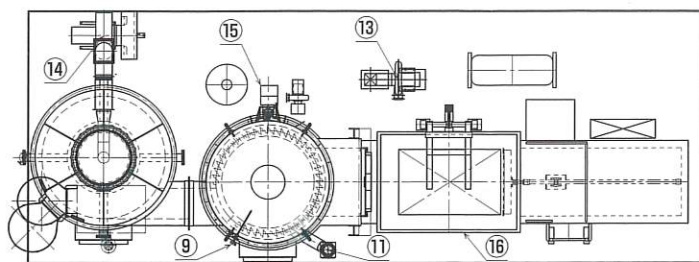
番号	名 称	番号	名 称
①	燃 焼 室	⑨	温 度 セ ン サ ー
②	サイクロン式ばいじん捕集室	⑩	ボ イ ラ ー 缶 体
③	煙 突	⑪	連 続 投 入 口
④	蒸 気 抜 き	⑫	シ ス タ ン
⑤	投 入 口	⑬	強 制 通 風 ブ ロ ア
⑥	灰 出 し 口	⑭	強 制 排 気 ブ ロ ア
⑦	測 定 口	⑮	助 燃 バ ー ナ ー
⑧	踊 場		



型 式	蒸発量 [kg/h]	伝熱面積 [㎡]	φA [m]	φB [m]	C [m]	φD [m]	E [m]	強制通風 [kw]	強制排気 [kw]
WB14-400	400	9.44a	1.4	1.6	3.38	0.48	9.4	1.5	3.7
WB18-400	400	9.81b	1.8	1.8	3.67	0.64	9.0	2.2	3.7
WB18-500	500	8.80a	1.8	1.8	3.67	0.64	9.0	2.2	3.7
WB18-800	800	8.80a+9.81b	1.8	1.8	3.67	0.64	9.0	2.2	3.7
WB18-1200	1200	8.80a+9.81b+9.96c	1.8	1.8	5.48	0.78	11.0	3.7	5.5
WB18L-1500	1500	8.80a+9.83b+9.96c	1.8	2.0	5.48	0.78	11.0	3.7	5.5

注-1：ボイラーの最高使用圧力は、0.98Mpa(10kg/cm²)です。
 注-2：伝熱面積の後に付く符号の意味は、ボイラー缶体の場所を意味します。(a：燃焼室上部 b：ばいじん捕集室上部 c：燃焼室中間部)
 注-3：燃焼量は、燃料の水分・形状・供給方式等によって異なります。
 注-4：蒸発量は、燃焼量及び燃焼温度に影響を受けます。

WB18-1200・WB18L-1500(プッシャー式投入装置付)



番号	名 称	番号	名 称	番号	名 称	番号	名 称
①	燃 焼 室	⑤	投 入 口	⑨	温 度 セ ン サ ー	⑬	強 制 通 風 ブ ロ ア
②	サイクロン式ばいじん捕集室	⑥	灰 出 し 口	⑩	ボ イ ラ ー 缶 体	⑭	強 制 排 気 ブ ロ ア
③	煙 突	⑦	測 定 口	⑪	連 続 投 入 口	⑮	助 燃 バ ー ナ ー
④	蒸 気 抜 き	⑧	踊 場	⑫	シ ス タ ム	⑯	プッシャー式投入装置

焼却炉・排ガス処理装置・バイオマスボイラー
集塵装置・投入装置・各種制御器材



株式会社 トーチク イー

■このカタログに掲載した製品は、改良などのため予告なしに内容を変更することがあります。

本社・制御器材事業部

〒731-1502 広島県山県郡北広島町蔵迫225-1
TEL.(0826) 72-6699 FAX.(0826) 72-8517

環境機器事業部

〒731-4211 広島県安芸郡熊野町新宮七丁目7-2
TEL.(082) 820-5553 FAX.(082) 820-5554

関東営業所

〒362-0806 埼玉県北足立郡伊奈町小室10089-9
TEL.(048) 720-1770 FAX.(048) 720-1771